

# 国語科学習指導案

令和4年10月 第6学年 指導者 清水 良一

1 単元名 身近な社会の問題について、説得力のある意見文を書こう  
(教材『世界に目を向けて意見文を書こう』東京書籍)

2 単元観 ※省略

3 児童の実態及び指導方針 ※省略

4 研究との関わり ※省略

## 5 単元の目標

- (1) 情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うことができる。(知識及び技能)
- (2) ① 目的や意図に応じて、情報を分類したり関係付けたりして、伝えたいことを明確にすることができる。(思考力、判断力、表現力等)
- ② 事実と感想、意見とを区別して書くなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができる。(思考力、判断力、表現力等)
- (3) 言葉がもつよさを認識するとともに、進んで情報を活用し、国語の大切さを自覚して思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。(学びに向かう力、人間性等)

## 6 単元の評価規準

- (1) 知識・技能
  - ① 情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し、使っている。
- (2) 思考・判断・表現
  - ① 「書くこと」において、目的や意図に応じて、情報を分類したり関係付けたりして、伝えたいことを明確にしている。
  - ② 「書くこと」において、事実と感想、意見とを区別して書くなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。
- (3) 主体的に学習に取り組む態度
  - ① 伝えたいことを明確にし、学習の見通しをもって、感じたり考えたりしたことについて、粘り強く文章に書こうとしている。

## 7 指導と評価の計画 (全5時間)

過程	時間	●ねらい ○学習活動 ☆ ICT活用	知	思	態	◇評価項目<方法(観点)> 〔記〕:記録に残す評価
つかむ	1	●単元の学習課題について理解し、学習の見通しをもつことができる。 ○「保護者に自分の意見を伝える」という目的について理解し、「小学生にスマホを持たせるべきか。持たせないべきか。」というテーマに対して、最初の考えをもつ。 ○提示された資料から、事実(情報)を読み取る。			○	◇身近な社会の問題について、説得力のある意見文を書くという課題を捉え、自分の考えをもとうとしている。  〈観察・ワークシート(態①) 〔記〕〉

		<p><b>[単元の学習課題]</b>  「小学生にスマートフォンを持たせるべきか、持たせないべきか。」に対して、説得力のある意見文を書いて、保護者に考えを伝えよう。</p>			
追究する	2	<p>●情報を整理して、説得力のある文章の構成を考えることができる。</p> <p>○文章の構成（今回は双括型）について知る。</p> <p>○資料から読み取れた事実に対して、意見を書く。</p> <p>○資料の読み取りをもとに、自分の立場を決定する。</p> <p>○資料を選ぶ基準について確認し、情報のつなげ方シートにまとめる。</p> <p>○情報のつなげ方シートを参考に、意見文に使用したい情報を選んだり並べ替えたりして、文章の構成を考え、構成メモシート上に並べる。</p>		○	<p>◇自分の考えが伝わるように、情報を分類したり関係付けたりして、伝えたいことを明確にしている</p> <p style="text-align: right;">＜ワークシート（思①）＞</p>
	3 本時	<p>●各自の構成についてグループで交流し、説得力のある意見文になるように、構成の「中」の内容を考えることができる。</p> <p>○前時に作成した構成メモシートを見せ合い、情報のつなげ方シートを参考にしながら、選んだ資料が説得力のあるものになっているかをお互いにアドバイスし合う。</p> <p>○グループで検討した構成をもとに、意見文の原稿を書く。</p>		○	<p>◇考えが伝わるような情報の選び方や関係付け方を視点として、よりよく伝える方法を考えている。</p> <p style="text-align: right;">＜観察・構成メモシート（思①）〔記〕＞</p>
		<p><b>[本時の学習課題]（めあて）</b>  説得力のある文章になるように、友達と交流しながら、構成の「中」の部分を考えよう。</p>			
	4	<p>●構成をもとに、意見文を書くことができる。</p> <p>○前時に選んだ資料から共通点を見付け、「終わり」の文章を書く。</p> <p>○事実と感想、意見との区別を意識しながら、意見文を完成させる。</p>		○	<p>◇事実と感想、意見とを区別して書くなど、自分の考えが伝わるように、書き表し方を工夫している。</p> <p style="text-align: right;">＜意見文（思②）〔記〕＞</p>
まとめる	5	<p>●友達同士で交流し、単元全体の振り返りをすることができる。</p> <p>○意見文を読み合い、説得力のある文章になっているかを伝え合って、単元の学習を振り返る。</p> <p>○読んだ感想を振り返りシートに入力し、クラス全体で共有する（☆）。</p>		○	<p>◇情報と情報との関係付けの仕方、図や表などによる語句と語句との関係の表し方を視点として、感想を伝えている。</p> <p style="text-align: right;">＜観察・振り返りシート（知①）＞</p>

## 8 本時の展開（3/5時間目）

### (1) ねらい

情報のつなげ方シートを参考にしながら、構成メモシートに情報を整理することを通して、説得力のある文章にするための構成を考えることができる。

### (2) 準備

構成メモシート、情報のつなげ方シート、資料、付箋紙

### (3) 展開

時間	○学習活動 ・想定する児童（生徒）の意識 ☆ ICT活用	◎研究上の手立て ○指導上の留意点 ●努力を要する児童（生徒）への支援 ◇評価項目＜方法（観点）＞
導入 10分	1 本時のめあてをつかむ。 ○構成メモシートと情報のつなげ方シートを見ながら、前時の学習内容を想起し、本時のめあてを知る（☆）。 ・説得力のある文章にするにはどの資料をどう使うといいのか、情報のつなげ方シートを参考に、友達と交流しながら考えて、構成をよりよいものにしよう。	○学習の振り返りや課題の把握ができるように、机上に各自の構成メモシートと情報のつなげ方シートを準備させる。 ◎全員が資料を選ぶときのポイントを確認できるように、情報のつなげ方シートを大型ディスプレイに提示する。 ◎グループ学習に意欲的に取り組めるように、グループで検討する目的は、自分では気付かなかった見方や捉え方に気付くためであることを伝える。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p><b>[本時の学習課題]（めあて）</b> 説得力のある文章になるように、友達と交流しながら、構成の「中」の部分を考えよう。</p> </div>		
	○前時に作成した構成メモシートについて確認し、友達に説明する準備をする。 ・資料①、資料⑦、資料⑧を使うと具体例として分かりやすいと思うけど、友達はどう思うかな。 ・資料③と資料⑥のどちらを使うと説得力が出るか、友達の考えを聞きたいな。	◎自分が資料を選んだ根拠を説明できるように、情報のつなげ方シートを参考にしながら考えをまとめるように促す。
展開 ① 20分	2 友達と交流しながら、考えを整理し、新たな気付きをもつ。 ○説得力のある意見文になるように、お互いの構成について意見を伝え合っ、資料を選び直したり、並べ替えたりする。 ・資料②は「ある」の34%を多いと感じる人もいるから、「持たせる」立場の根拠としては分かりにくいと思うな。 ・資料①を使うと、スマホが勉強にも使われていることが分かるから、「持たせる」立場の根拠として分かりやすいと思う。	○一人一人の構成について検討できるように、一人ずつグループで検討する。（一人当たり4分目安） ○違う視点からの考えに気付けるように、「持たせる」「持たせない」の両方の考えをもった児童が入るようグループの編成を工夫する。 ○話合いに参加しやすいように、立ち上がって机の周りに集まって話し合うように促す。 ◎自分の考えを正確に伝えられるように、「分かりやすい」「分かりにくい」のどちらの立場かを明確にして、情報のつなげ方シートを参考にしながら理由を伝えるように促す。 ●全員が話し合いに参加し、色々な捉え方にお互いが気付くことができるように、「分かりやすい」「分かりにくい」は必ず伝えるように促す。 ○前向きな話合いができるように、よい点を積極的に伝えたり、話し方に気を付けて伝えたりするように促す。 ○友達との交流を通して気付いたことをすぐに考えに反映できるように、切り取った資料を、実際に構成メモシート上で並べ替えながら比較するよう促す。

		<p>○検討しながら新たに思い付いた考えを記録できるように、付箋に記入して構成メモシートに貼るよう促す。</p> <p>◇考えが伝わるような情報の選び方や関係付け方を視点として、よりよく伝わる方法を考えている。</p> <p style="text-align: center;">＜観察・構成メモシート（思①）＞</p>
展開② 10分	<p>3 構成をもとに原稿を書く。</p> <p>○グループで検討した構成をもとに、事実と意見を区別しながら、原稿を書き進める。</p>	<p>○説得力のある文章になるように、活用した資料や具体的な数字を書くように促す。</p> <p>○事実と意見を区別できるように、「文末の言葉」「一文の長さ」の視点を提示し、書き分け方を学級全体で共有する。</p> <p>●文章の書き方が分かるように、前時のワークシートにある例文を参考に促す。</p> <p>●話し合った内容をすぐ友達に確認できるように、グループのまま活動する。</p>
まとめ 5分	<p>4 本時の振り返りをする。</p> <p>○本時の振り返りを振り返りシートに入力する（☆）。</p> <p>・自分は資料⑥を使った方が分かりやすいと思ったけど、友達と検討して、資料③を使った方が読む人には分かりやすいことに気付いた。</p>	<p>○お互いの振り返りの内容を確認できるように、クラスで共有された振り返りシートのファイルに入力する。</p> <p>○本時の自分の考えの変化を振り返ることができるように、グループ協議の中で自分の考えが変わった点や新しく気付いた点について記入するように促す。</p>